

平成 30 年度第 4 回目

平成 30 年 11 月 17 日（土）午前 14：00～15：00

議題①避難訓練

議題②活動報告・事故報告

議題③事例紹介

議題①

1. 避難訓練参加・見学

あやめ棟 日中想定 避難完了までにかかった時間；5分14秒

地域の方2名に応援者として参加していただいた。

家族の方々は屋内の様子を見学される。

→思っていたよりも早く避難できていた。

歩行する方のスピードに差があつてつかえるような感じだったので車いすの方が良いのでは？と思った。

屋内と屋外で誘導を分担するのか？…これまでの訓練の結果からその方が時間のロスがなく、避難者のことを分かる者が対応できるため、と説明。

→訓練が大事だと思った。

議題②《活動報告》9月－10月

1. 利用者行事

9月23日

敬老会

ボランティアグループ カトレア会来所。日本舞踊・フラダンス・詩吟などが披露され、ほとんどのご利用者が鑑賞できた。一緒に口ずさむなど、詩吟への反応が良かった。家族も15名ほど参加し、昼食を共にされた。

10月19日

吉野保育園訪問 年長組園児との交流

参加利用者7名，スタッフ4名同行

10月28日

よしの村秋祭り

利用者全員参加，家族による演芸ボランティアのほか，職員によるひょっこり踊りが笑いを誘った。

法人内他事業所からの利用者・スタッフと近隣からの来場者を含め

て、総来場者約 80 名。

野菜市では、地域の方が丹精込めた野菜を持ち寄って下さり活気付いた。

2. 職員研修等

9月19日	労務管理－パワーハラスメント対策について	(1名)
9月20日	事例発表会 介護事業部門予選会	(15名)
9月21日	よかど会職員交流研修(情報交換会)	(1名)
9月28日	介護サービス質の向上研修会 リスクマネジメント	(1名)
10月26日	明輝会グループ事例発表会 本選	(9名)
10月3日	介護サービス事業者講演会 ウェルビーイング／口腔ケア	(1名)
9月28日-11月16日	介護職員による痰吸引等研修	(1名)
9月3-18日	キャリアパス技術評価	(5名受験)

3. 設備・運営関係

11月6日	害虫駆除
11月25日	外部評価

《事故報告》30年8月21日～10月31日

ヒヤリット 33件 , 事故 3件

◎軽度の転倒が多い。ほとんどが居室内で起こっている。また、転倒事故の不安があるご利用者の行動が次に多い。加齢による筋力やバランス力の低下で更衣の際などに尻もちや膝をつくケースが多く見られている。それらに対しては、リハビリ的な活動で筋力の維持やバランスの訓練を行ったり、認知機能・判断力の低下を予測し見守りや安全な動作の促しを行う。

◎薬に関するヒヤリハットにおいては、錠剤が口に入っていなかったや、一旦含んでから出てきた(吐き出した)と思われるケースが見られた。飲み込みまでの確認を要する。

◎何気ない打撲・打ち身から、高齢者の皮膚では内出血になりやすい。その後、同じ個所がダメージを受けることで皮膚剥離や褥瘡にもなりかねないため、注意が必要である。

2. 議題③事例紹介「口から食べる工夫」(さくら棟事例研究発表)

パワーポイントのスライドを資料として配布し、中村から発表。専門用語などは分かりやすく説明した。(以下感想など)

地域住民の方から ～ 勉強になった。

民生委員の方から ～ 口から食べる事は大事だと思った。(高齢だと胃ろうには否定的な印象。本人に負担が大きいと感じている。)

家族の方から ～ A様; いつも工夫して貰ってなんとか持ちこたえている。

B様; 本当にいろいろ考えてしてもらったおかげだと思っている。

家族が出来る事は限られていた。

C様；データを取っているから良く分かる。

*グループホームと他施設の食事提供状況の違いにより対応の迅速さや細かさが異なる点をできるだけお伝えした。

以上

出席者；地域代表,家族代表,民生委員,事業所代表等 計7名